

デジタルで進化する長崎の保健医療

INDEX

- 保健・医療分野で本県のおかれている現状
- 保健・医療分野におけるデジタル施策の取組
- 福祉保健行政におけるデジタル施策の取組
- 保健・医療分野におけるありたい姿

INDEX

- **保健・医療分野で本県のおかれている現状**
- **保健・医療分野におけるデジタル施策の取組**
- **福祉保健行政におけるデジタル施策の取組**
- **保健・医療分野におけるありたい姿**

INDEX

- **保健・医療分野で本県のおかれている現状**
- 保健・医療分野におけるデジタル施策の取組
- 福祉保健行政におけるデジタル施策の取組
- 保健・医療分野におけるありたい姿

保健・医療分野で本県のおかれている現状（地理的現状）

●人口：1,312,317人

(R2.10.1現在 国勢調査)

●総面積：4,130.99平方km（離島約4割）

(R4.10.1 全国都道府県市町村別面積調)

●海岸線の延長：4,173km

(R3年度 海岸統計) ※北海道に次いで全国第2位

●島の数：1,479のうち有人島72

(R5.2.28国土地理院公表値) ※周囲長0.1km以上

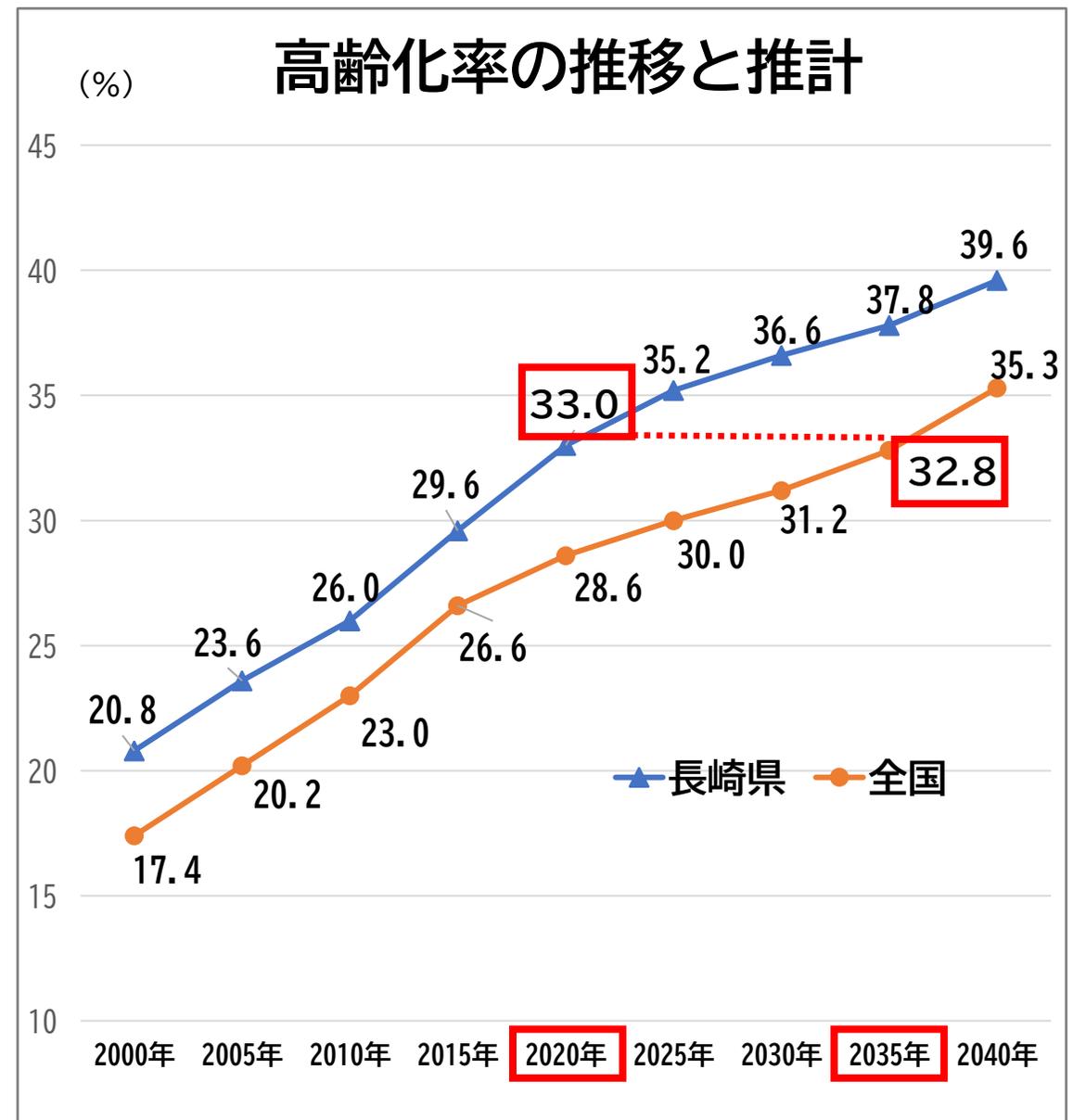
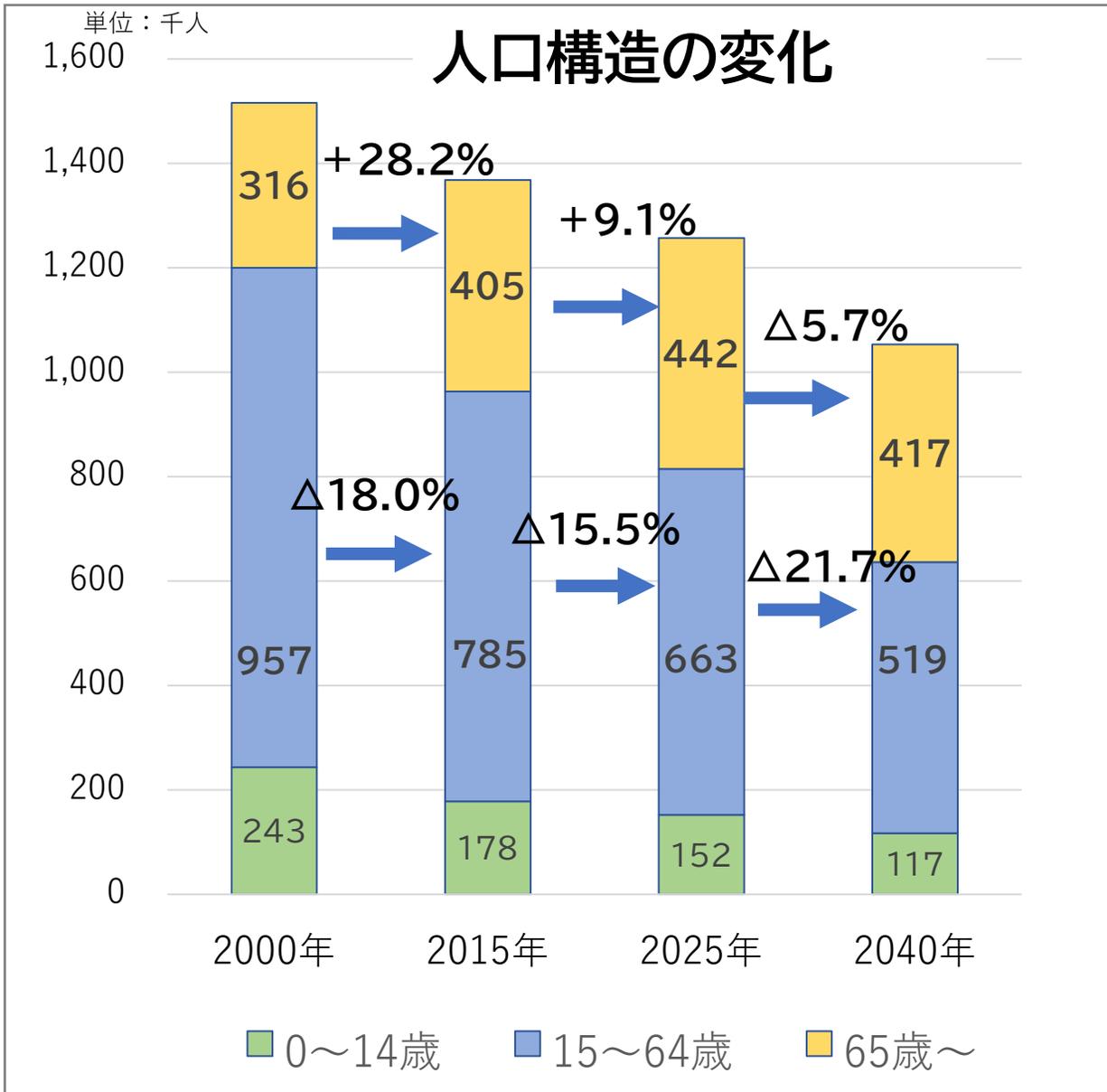


長崎県の県域は
ほぼ九州本土と同じ！



離島・半島地域、
中山間地域が多数

保健・医療分野で本県のおかれている現状（社会的現状）



【出典】2000年～2020年は国勢調査。2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（2015年推計値）

INDEX

- 保健・医療分野で本県のおかれている現状
- **保健・医療分野におけるデジタル施策の取組**
- 福祉保健行政におけるデジタル施策の取組
- 保健・医療分野におけるありたい姿

地域医療連携ネットワークシステム「あじさいネット」



五島（福江島）におけるオンライン診療

『住み続けたい』を支える離島・へき地医療サポートモデルの構築



#7119・#8000におけるICTの活用（時間外のオンライン診療）※検討中

県民の皆様等



急な発熱
ケガ・不安
受診先不明



時間外受診・救急外来受診



不安軽減
軽症での受診減

病院・診療所



相談



緊急時に紹介

救急電話相談・電話案内の機能強化

#7119 救急安心センター-事業



大人の方



#8000 こども医療電話相談



お子さま



時間外
必要時に紹介



オンライン診療

不安解消
受診判断



INDEX

- 保健・医療分野で本県のおかれている現状
- 保健・医療分野におけるデジタル施策の取組
- **福祉保健行政におけるデジタル施策の取組**
- 保健・医療分野におけるありたい姿

デジタル化を必要とする福祉保健行政の実務の状況

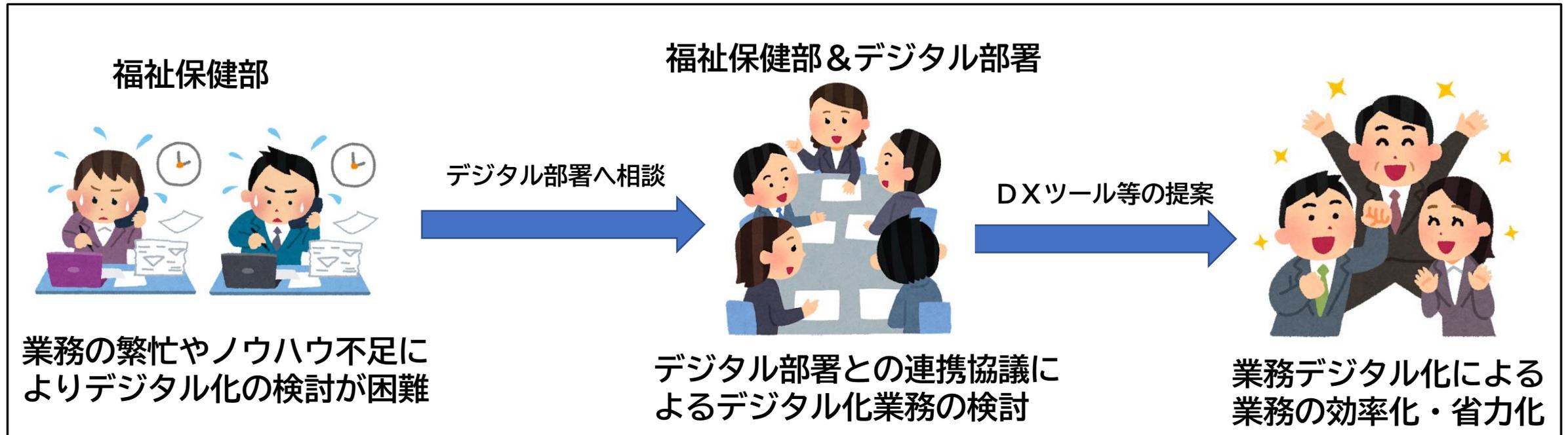
- ◆法律や国の制度に基づく事業の割合が高く、
事業数や補助金・委託件数は、県庁内で最も多い
- ◆高齢化・支援ニーズの多様化等による施策強化に伴い
新たな業務が増加（高齢者の権利擁護、ケアラー支援、
発達障害児・者支援、孤独・孤立対策など）
- ◆福祉保健部職員の時間外勤務は、
県庁内部局平均の約2倍（令和3年度）



指定難病医療費受給者証更新事務のデジタル化

毎年約14,000件におよぶ指定難病医療費受給者証の更新申請等の効率化を目指したデジタル部署との連携によるDXツールの活用促進

⇒ 令和5年度 連携協議
令和6年度 DXツール導入・部内類似業務への横展開

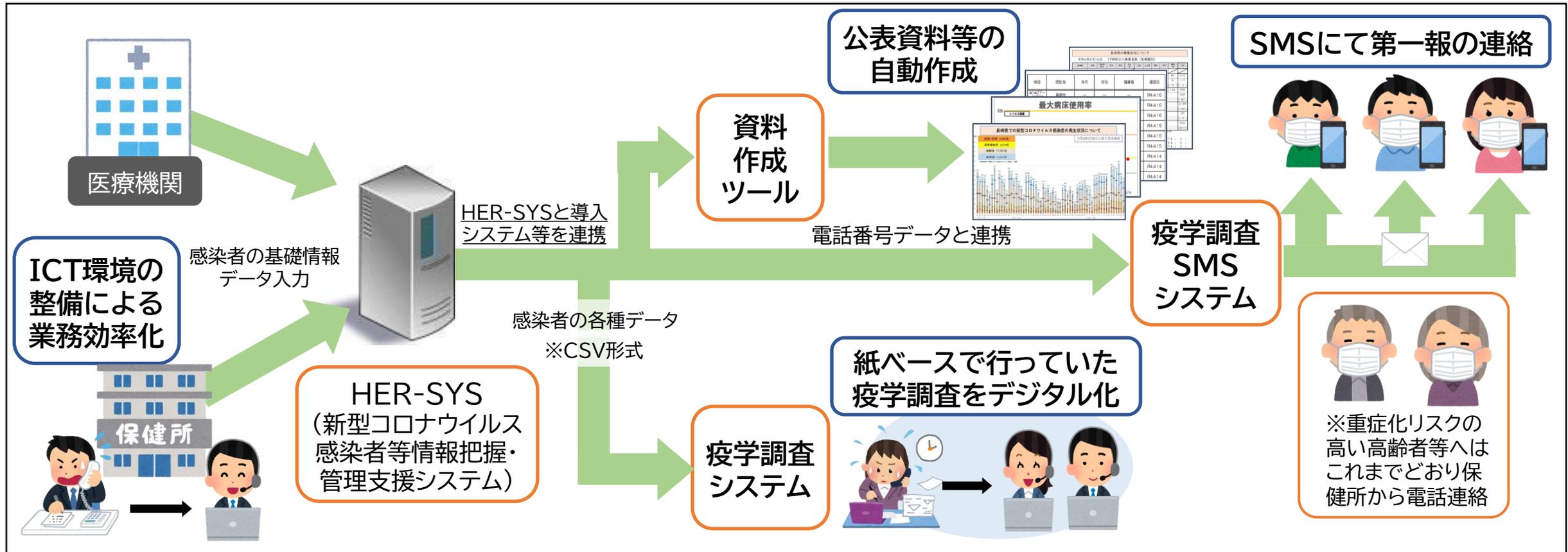


保健所業務のデジタル化

新型コロナウイルス感染症への対応をはじめ、保健所業務の効率化を図るため、デジタル技術を活用した以下の取組を実施

- ◆公表資料等作成ツールの構築
- ◆電子黒板などのICT環境の整備

- ◆疫学調査システム等の導入



INDEX

- 保健・医療分野で本県のおかれている現状
- 保健・医療分野におけるデジタル施策の取組
- 福祉保健行政におけるデジタル施策の取組
- 保健・医療分野におけるありたい姿

「どこでも誰でも医療」が叶うまち

- ▶ 離島やへき地などどこに住んでいても
誰でも必要な医療が受けられる
～デジタル化の促進により地理的・地勢的不利を克服
- ▶ 県民が医療におけるウェルビーイングを実感

【今後具体化していきたい取組】

- ・ 高齢者施設でのオンライン医療相談
- ・ PHRの活用
- ・ 医療公費負担手続きの電子申請化
- ・ 全公的病院におけるオンライン外来の実施 など

